

# えがお がっこう 笑顔とあいさつあふれる学校

よっかいちしりつみ えだいらちゅうがっこう がっこうつうしん  
四日市市立三重平 中学校『学校通信』

NO.6

れいわ ねん がつこのか すい  
令和3年6月9日 (水)  
ぶんせき こうちょう てらわき のりお  
文責：校長 寺脇 法夫

## 新型コロナウイルス感染症「まん延防止等重点措置」継続中！

よっかいちし せんぼうしとうじゅうてんそち がつはつか えんちやう ふうようふきやう  
四日市市に出されている「まん延防止等重点措置」が6月20日まで延長され、不要不急の  
がいしゅつ じしゆく つづ  
外出の自粛は続いています。

いま ねが いしてきました『登校に際してご注意ください』を再掲いたします。

- ① お子さん本人に、発熱等の風邪症状がある場合には自宅で休養させてください。
- ② 同居の家族に発熱等の風邪症状がみられる場合は、お子さんの登校を控えてください。
- ③ 生徒本人は、下校時に寄り道をせずまっすぐ帰宅してください。

なんどもおなじことをお願いしなければならない自分に、何か違和感を覚えています。四日市市内では、小中学校での感染拡大は今のところありません。この状態を今後も続けていくことができるように、各ご家庭のご協力をお願いしています。やっと始まった「ワクチン接種」が国民の隅々まで行きわたるまでにはかなりの月日が必要なようです。まだまだ我慢の日々は続きそうです。

## しぜんきょうしつ い 自然教室 行ってきました！

ねんせい めい は がつにじゅうよっか げつ にち か  
1年生66名は、5月24日(月)、25日(火)の  
いっばくふつかで、よっかいちしりつしょうねんしぜん いえ かつどう  
1泊2日で、四日市市少年自然の家で活動してき  
ました。しよにちのウォークラリーでは、ひとばんが  
チェックポイントにあらわ ず、やま なか まよ ったのかと心配  
し探し回りましたが、コースを間違えてしまったようで、無事にどのばんよりも早くゴールに到着



し、ほーっとしました。また、やはりこの時期の山道は蛭がおり、一人が被害に遭  
いました。「これが自然なのか」と感じた瞬間でした。

ことしは、はんごうすいせんなどのきやうどうすいじはできず、ひる よるも  
しょくどう しょくじをし、ふつかめ ちゅうしょく は、ひおこ たいけんご  
ヤカンで湯を沸かし各自が準備してきたインスタント



食品(カップラーメンなど)をいただきました

た。さとやまほぜんかつどうでは、すべ やま しゃめん ちやうけい  
た。里山保全活動では、滑りやすい山の斜面で直径5cmぐらいの

じやうりょくじゆ きりだし、30cm程度の長さで切って薪づくりを体験しまし

た。そのおかげで、ふつかめ 薪代はめんじよ されます。みんな頑張ってくれま

した。ウォークラリー中に探してきた「石」に色付けをし、アート作品に仕上げたものは、後日、



展示される予定です。入学して1ヶ月半たったばかりで、まだまだ幼さが少し見られましたが、この経験を活かして、さらに本校の教育目標の一つである「4つの力」（「つながる力」「みつめる力」「うごく・いかす力」「めざす力」）を伸ばしていきましょう。

## 修学旅行 行ってきました！

3年生64名は、6月2日（水）～4日（金）の2泊3日で、伊勢市と熊野市（尾鷲市、御浜町）へ旅してきました。初日は、伊勢神宮に着く直前にバスの外は激しい雨が降っており、どうなることかと心配しましたが、到着と同時に雨は上がり、おはらい町・おかげ横丁で散策するときには多少小雨に振られましたが、大きな影響もなく、無事昼食会場の「岩戸屋」に集まってきました。午後は、伊勢市防災センターで防災学習に臨み、消防署・指令室も兼ね備えた新しい大きな施設で係の方々4名が各グループに付いていただき、説明や体験を行い、三重大学の川口淳准教授の講演を聞きました。講演はクイズなども入り、大変わかりやすいものでした。その後、バスで一路熊野へ向かい、まずは「花のいわや亭」で夕食。肉あり、魚あり、野菜ありの食べきれないほどの料理に、残してしまう人も見られました。少し予定が遅れましたが、七里御浜海岸へ波の音を聞きながらの散歩。そこでサプライズ。静かに波の音を聞いていると、突然「ヒュー・・・」という音が・・・。鬼が城の方角から花火が上がり始めます。皆からマスク越しに歓声上がり、わずか1分半ではありましたが、盛り上がりは最高潮に達していました。最後は自然に拍手が起こり、「もっと見たいなー」と思わず本音が出ます。でも満足し、熊野少年自然の家に向かいます。

2日目は、熊野市駅前解散し班別分散学習です。ジャンボタクシーを使う班、レンタサイクルを利用する班、JR紀勢本線に乗車する班など、徒歩組も含めて思い思いに持って行ったタブレットやおりに記憶させて回りました。雨予報も奇跡的に「曇り時々晴れ」に変わり、集合時間の17:00までにはどの班も土産を両手に抱え、駅前の交流センターに戻ってきました。その後、1日目と同じお店で夕食を食べ、宿舎へ向かい、時間に余裕があったので、ゆっくり入浴などを済ませましたが、さすがに二晩目は早くから熟睡していたようです。

3日目はあいにくの雨でしたが、午前中は体育館でレクリエーション、昼食を道の駅「七里御浜パークごちそうダイニング」で堪能しました。そして、午後は2グループに分かれて、駅前の交流センターでの「那智黒石を磨いてのペン立てづくり」と、バスで30分ほど移動して、飛鳥町の眞栄さんでの「木工時計づくり」を体験し手作りのお土産をゲットし、紀勢自動車道の紀北パーキング「始神テラス」でバスは落ち合い、帰路につきました。お疲れさまでした。

実行委員の皆さん、ありがとうございました。よく頑張ってくれました。

<写真は、本校のホームページに掲載しています。よろしければご覧ください。>

追伸；心残りには、8名の生徒がいろんな事情で参加できなかったことです。8名の生徒には、ささやかなお土産を渡しました。すると、多くの生徒が「お土産ありがとうございました。」とお礼を言ってくれました。こちらこそ、いっしょに行けなくてごめんなさいね・・・。